



平成25年度 No.2

一般社団法人
富山県作業療法士会
ニュース

第109号 平成25年8月28日

発行 富山県作業療法士会
会長 田村良子
印刷 (株) チューエツ

富山県作業療法士会ホームページ <http://toyama-ot.sakura.ne.jp>
富山県作業療法士会会員数：510人

11月2日・3日は富山国際会議場に集合!!

高志リハビリテーション病院 桐山 由利子

富山県士会員の皆さん、毎日の業務にお疲れのことと思います。さて皆さん、日々自分が納得の行くセラピーを行えているでしょうか？協会では生涯教育制度がシステム稼働中、私の場合、OTとしてしっかり専門的にやっていきたいという気持ちを失いたくないと思っているにもかかわらず、目の前の事にあたふたして一日が終わってしまう情けない日々を過ごしています。まもなく東海北陸規模の学会が、ここ富山にて開催されようとしています。私はこの2日間、OTとして意味のある過ごし方をしてみたいと切に思っています。今学会では縁あって運営に携わることで、第一線でご活躍されている多くの先生方をお招きする運びとなりまして、期待に胸が膨らむ思いです。皆さんも、県士会ホームページにアクセスして頂き、学会参加をご計画下されば幸いです。

なお今回の学会は、演題発表に多くの聴衆を集めることができるように時間枠を工夫してあるの

も特徴です。学会ですから、発表側と聴衆側のそれぞれが自分自身の学び度をアピールする、共有する、あるいは共感することができるのなら、すごく素晴らしいことと思います。さらに演題発表の数々は、日々多忙でありOTとしての専門感覚を失いかげそうな自分自身を省みることができる特効薬、あるいは起爆剤となるのだと期待しています。皆さん、演題発表へのご参加も、何卒よろしく願いいたします。

今回も多くの方が参加して頂けることを願い、公開スタイルの技術講座やシンポジウムが企画されています。そして、海外および震災被災地でのボランティア活動紹介も行います。OTがつくる絆を知り、感じる事ができたら、きっと幸せな気持ちになれると思います。学会開催に向けて運営委員同士の絆も深まっていますので、皆さんの参加は県士会の絆をつくると思います。それでは11月2・3日に、富山国際会議場で集合しましょう!!

東海北陸作業療法学会

老人保健施設 みしま野苑一穂 田邊 はるみ

暑い季節を迎え、学会開催まで、後3ヶ月あまりとなりました。

県士会員の皆様が、このニュースを読んでおられるのは、残暑が厳しい頃かもしれませんが…。

今、原稿を書いている（7月半ば）私は、なかなか思うように演題登録が進まず、あお冷めている状態です。部会の部長さんを始め、理事の方々から、お声がかかり、今、一生懸命演題登録に取り掛かっている士会員の方も多いのではないのでしょうか…。

5月初めに、島津さんや塚田さんが業者の方と連携を取りながら、演題登録システムを完成させました。試行的に登録を行い、うまくシステムが稼働するように願い、たくさんの演題が集まることを期待して、早2ヶ月が過ぎました。

今、学会は、たくさんの県士会員の皆様に発表をして参加して頂きたく、それぞれのOTが自らの臨床を振り返る場となり、お互いに学びあう機会になることを期待しています。学会が盛会になる為に、徐々に学会までのスケジュールが厳しくなってきますが、運営委員一同頑張っています。

今、学会は、特別講演を始め、教育講演や公開シンポジウム・公開技術講座・各技術講座等、盛りたくさんで、驚かれたのではないのでしょうか…。

自分が発表することももちろんですが、普段なかなか聞くことのできない先生方の、講演・講座をきくことで、臨床の場ですぐ生かせる・知識・

技術が習得できる、学びの多い2日間になることと思います。

また、OTの国際協力の現状を知る機会としてJICAボランティアの活動報告やJOCAリハネットワークにおける震災の支援の活動紹介もあり、様々なOTの活躍を知る機会となり、様々な連携を知る機会ともなります。

今回の学会のテーマは「連携を生み出す力～作業療法士が展開する多職種、多領域の協働～」です。私は、今回運営委員になったことで、なかなか普段の仕事では関わるのが少ない色々な分野のOTの方々と協力し合い連携を図る機会をもつことが出来ました。これから学会開催までの月日を、当日の運営が上手くすすむように、しっかりと連携を図りながら取り組んでいきたいと思っています。

是非皆さんも1人1役で、7年に1度の富山県での東海北陸学会を県士会員全員の皆様の力で、成功させようではありませんか…

11月2日、3日は国際会議場でお待ちしています。

藤木病院は、北陸自動車道立山インターから約8分、雄大な立山連峰を望む位置にあります。

昭和22年に開設し、現在地に移転したのは平成11年。病院上階からは、日本海をも眺めることができ、自然に囲まれた環境にあると実感できます。

「地域の皆様に信頼され、優しさと安心を提供する」という経営理念にあるように、当院利用のほとんどが地域の方々です。高齢で運転できない方も多いため、病院からバスを出して、自宅前まで送迎に行くなどのサービスも行っています。

リハビリの対象となるのは、一般病床60床、通所デイケア40名、外来患者様で、OT 2名、PT 5名で対応しています。入院・外来は、脳血管・運動器・呼吸器・訪問リハを実施しています。

その他、立山町保健センターでのリハビリ指導や、受託運営しているデイサービスへの週1回のリハビリ指導など積極的に地域に出向いています。

さて、リハビリ室の様子ですが…大きな窓からそびえ立つ山々を眺めることができ、大好評いただいています。特殊な治療を受けにこられた県外の患者様はことさら感動されるようです。

入院・外来の患者様と通所リハ利用者様のリハビリ（物療のみの利用もあり）で雑然とすることもたまにありますが、ざっくばらんな患者様・スタッフ間、患者様同士の会話もみられ、笑顔のたえない明るい空間になっているように思います。患者様が気軽に利用できたり、「良かった。」「また利用してみよう。」と思ってもらえるように、今後もリハビリの技術の向上や接遇面を意識して、質の良いサービスを提供できるよう努めていきたいと思っています。



お知らせ

発達障害部会

「第13回東海北陸作業療法学会」において発達障害部会では、「学校に行こう！連携のコツ」として、教育現場とOTの連携の実際について公開技術講座を開催いたします。県内でも今年度より、当部会員による学校訪問支援を計画しています。「OT」を広く教育関係の方に知っていただく機会としたいので、お知り合いの教育関係の方にぜひお声がけ頂けたら幸いです。（公開講座なので一般の方の参加費は無料です。当日参加も可能ですが、可能な限り事前に申し込みを頂きたいと思っています）

問い合わせ 高岡市きずな子ども発達支援センター 作業療法士 水口
t-furui01@city.takaoka.lg.jp

地域リハビリテーション部会

きつときと新聞が秋号休刊の予定です。（学会準備のため）

「日本作業療法学会に参加して」

国立病院機構富山病院 浅生 弘美

第47回日本作業療法学会が平成25年6月28日～6月30日に大阪国際会議場にて開催されました。

今回のテーマ「地域に暮らす～生活を支える作業療法～」に沿って特別企画、市民公開講座、市民公開シンポジウムを含む12のシンポジウム、1000題を超える口述演題・ポスター演題が展開され、各会場では活発な意見交換が行われていました。6000名を越える方が学会・公開講座に参加されていたようです。こんなにも若いエネルギーなOTが多いのかと感心させられました。

内容は「さすが大阪」濃いうえに盛りだくさんで、どちらに参加しようかと天秤にかけながら、会場を回っていました。中でも学会長講演の「治療・回復には限界はあり、障がいが残っても社会が受け入れ、人としての尊厳を守るべきである」の思想の下に大阪のリハが進歩し、自立・自律・活動・参加を明確に意識し、受け継がれていることは興味深く思いました。

私が1番印象に残った事は重度の障害を持ち地域の学校に通学し、皆の中で普通に生活し、多くの方が自然に支援している映像でした。彼女の笑顔としっかりとした意志、家族の周囲からの援助を探す・繋ぐ・任せることの潔い姿が頼もしく思えました。「困った時のOT茂原先生」と何度も話され、OTが信頼されていました。またその方が大学のセンター試験をスイッチ1つで受け、大学に通ったとのことで私の担当の子供たちもできると応援してもらった気がしました。ここでも活動・参加を意識し、当事者と周囲を巻き込んだOTを展開する必要性を確認できました。多くのメッセージをもらい元気の出る学会でした。

最後に、学会の運営や大阪府作業療法士会員の対応もとてもよく参考になりました。11月2日、3日に開催予定の東海北陸作業療法学会も主催県として、多くの方に気持ち良く参加して頂けるものになるように県士会員の皆様ご協力よろしくお願いたします。

「脳卒中合宿セミナー」

済生会富山病院 平野 ともえ

去る2013年7月6日(土)～7日(日)の2日間に亘り、当院研修ホールにおいて「脳卒中合宿セミナー」が開催されました。今年で6回目を迎えた本セミナーは、多職種間での情報共有に関し、日ごろなかなか聞くことのできなかつた部分をまとめて、かつ系統的に理解を深めることを目標に企画されました。毎年参加者は増えて、今年は県内外の病院・施設から200名近い方々に参加していただきました。

今年は「次世代に伝えたい～脳卒中医療におけるやりがいと教育～」というテーマを元に、医師・看護師・コメディカルスタッフの発表がありました。さらに川崎医科大学脳神経外科准教授松原俊二先生から「SCU連携システムと脳梗塞急性期のIVR治療」、日本脳神経看護研究学会理事石山光枝先生から「世界にはばたけ！日本のニューロナース」という演題で特別公演をしていただきました。また、脳卒中と関係の深い循環器内科・菌科の医師からのレクチャーもあり、脳だけにとらわれない多角的な視点を持つことの重要性を再確認できたセミナーだったとの感想を数多くいただきました。

2007年4月に富山県内初のStroke Care Unit (SCU) が当院に開設されてから7年目を迎えました。当院は、毎日の病棟とのカンファレンスや、看護とリハビリの症例検討会の開催など、他職種との情報共有の機会をできるだけ多く設けています。急性期病院であり、患者さんに関わることのできる期間は非常に短期間です。しかしだからこそ、他職種の情報を一元化し、共通の目標を立てることで、それぞれの職種に求められる専門的なアプローチと、全ての職種が協力して行う必要のあるアプローチを見極める能力がスタッフの身に付いてきたように思います。

脳卒中セミナーは毎年開催されます。参加費は脳卒中医療にかける情熱のみ！その後の懇親会も参加費無料です！1年に1度脳卒中に関する知識を見直す絶好の機会です。来年も多くのOTの先生方の参加をお待ちしています。

平成25年度 第3回理事会

場所：富山医療福祉専門学校会議室

日時：平成25年7月8日(月)19:00～

参加者：田村、作田、浅生、田邊、谷口、橋爪、
松岡、松本、丸本、吉波、広野

以下の事について検討した。

〈検討事項〉

1. 生活行為向上マネジメント全国推進会議、8月17日、18日東京で開催。推進委員1名、研究協力者2名の推薦と会議参加依頼。推進委員は理事の松岡氏、研究協力者は藤井氏から打診してもらい、医療領域から協立病院鹿熊氏、溝口氏に依頼。介護領域からは未定。
2. リーダー研修会9月開催予定であったが、当会北陸学会が終了した後、臨時総会時に変更する。
3. 作業療法パンフレット案は概ね了承。8月体験会に間に合うように印刷する。また、「健康と長寿の祭典」時に配布のため2000部準備する。
4. 5月25日、日本作業療法士協会社員総会開催。代議員として高岡氏、作田氏、広野氏出席し、審議事項について報告。加えて、協会が休会制度について審議し、可決されたが、県士会では、休会制度廃止については変更がないことを確認した。
5. 生涯教育委員会に推進委員谷口氏参加。将来的に協会の生涯教育手帳は廃止され、ITにて登録する方向性のため、協会データ管理システム導入を検討していく必要がある。
6. 広報部より、県士会ニュースの原稿のチェック体制について助言を求められた。印刷した初稿の段階で原稿提供者に誤りが無いか確認を取ること、印刷ミスが多いようなら業者の変更も検討する。ニュース内容については理事会からも提案していく。また、士会ホームページも活用する。

〈報告事項〉

1. 平成25年度地域医療再生リハビリ従事者業務啓発事業補助金30万円申請－6月3日付けで認可。
2. 都道府県作業療法士連絡協議会総会開催。6

月27日エル・大阪にて開催。東海北陸支部会議において、第13回東海北陸作業療法学会開催の報告と演題募集をお願いした。東海北陸作業療法学会終了後の11月に愛知県においてリーダー研修会予定。支部長は輪番制で次期は富山県。来年度の東海北陸作業療法学会は三重県、11月15、16日四日市市文化会館で開催予定。

3. 富山県部門功労（公衆衛生事業）表彰推薦－田村氏、健康と長寿の祭典、大会表彰推薦－早川氏。
4. 合同役職研修会 7月27、28日東京で開催、丸本氏出席予定。
5. 金城大学医療健康学部 作業療法学科開設祝賀会、実習意見交換及び大学施設見学会7月3日開催－会長欠席の返事済。
6. ほたるいかマラソン 担当理事田村氏、福利厚生部は作田氏に依頼済み。
7. 作業療法体験会、開催案内公文書を各高校に発送済み。案内ポスターを各施設にも貼って宣伝する。各部長にメールで送信する。
8. 東海北陸作業療法学会 現状報告。演題募集するもまだ登録数少ないため、理事がブロックごとの各施設に再度募集の依頼予定。
9. 作業療法推進活動ポスター申し込み済。各施設には次回ニュースの発送に同封する。
10. 富山県教育委員会より特別支援学校のセンター的機能充実事業へのOTの参画依頼。窓口は田村会長。
11. 今後の生涯教育手帳ポイントの情報管理について、協会との連絡担当は富山医療福祉専門学校小澤氏、藤井氏。
12. 訪問リハ研修会 6月30日開催、58名（うちOT20名）参加。今後は北陸3県合同で開催の方向。今回は石川県で行う。

お詫びと訂正

前回、新・再入会員の紹介に不足と氏名・所属施設名の訂正がありました。大変申し訳ございませんでした。修正し、新たに掲載します。

平成25年度 新・再入会

氏名	現所属	氏名	現所属
岩倉 聡子	八尾総合病院	北田 祐太郎	にしの老人保健施設
小沢 京子	富山大学大学院	横川 千尋	南砺市民病院
永森 翔子	山田温泉病院	清水 理恵	白光苑デイサービスセンター
原田 聖也	西能みなみ病院	島 武史	介護療養型老健福光あおい
吉久 友梨	アルペンリハビリテーション病院	伊藤 愛	医療法人社団翠十字会誠友病院
河崎 麻衣	介護老人保健施設レインボー	森 進之介	かみいち総合病院
折江 千尋	介護老人保健施設シルバーケア城南	富樫 嘉人	かみいち総合病院
中山 栞	谷野呉山病院	池崎 桃子	高志リハビリテーション病院
松本 大輔	富山協立病院	奥村 真輝	高志リハビリテーション病院
中平 昇吾	藤の木病院	林 理佐	高志リハビリテーション病院
砂田 真希	榎谷整形外科デイケア	石川 貴子	池田リハビリテーション病院
谷口 美利	老人保健施設ちょうろく	京田 裕紀	池田リハビリテーション病院
中嶋 一輝	厚生連滑川病院	寺西 孝将	池田リハビリテーション病院
平田 美紀	深川病院	西部 薫	アルペンリハビリテーション病院
西森 三紀	厚生連高岡病院	尾山 夏子	呉陽病院
魚岸 直美	老健みしま野苑一穂	片口 綾子	ひばり訪問看護ステーション

会員異動

種類	氏名	旧所属	新(現)所属	備考
改姓	松尾 宏子		あゆみの郷	旧姓 杉本
異動	箴井 純子	温泉リハビリテーションいま泉病院	老健 アルカディア氷見	
改姓	渡邊 純子		富山医療福祉専門学校	旧姓 三田
異動	堀井 雅子	谷野呉山病院	自宅	旧姓 佐々木
休会終了	松本 華世	自宅	公立南砺中央病院	旧姓 島林
異動	松田 奈央	自宅	かみいち総合病院	
異動	若林 梨絵	富山さくら病院	自宅	
異動	上丸 堅司	富山病院	誠友病院	
異動	澤田 石結	誠友病院	老健 レインボー	
異動	中谷 幸恵	西能病院	介護老健 みどり苑	
異動	作田 甚太郎	西能みなみ病院	西能病院	
異動	川瀬 千晶	チューリップ苑	山田温泉病院	
改姓	大平 裕子		高志学園	旧姓 嶋田
異動	土屋 麻里子	丸川病院	有限会社 ケアサポートまき	旧姓 松井
退会	清水 麻由美		自宅	県外へ
異動	神野 剛	南砺市民病院	南砺市訪問看護ステーション	
異動・改姓	橋本 智子	介護老健 エルダーヴィラ氷見	介護老健 つるぎの庭	旧姓 柳
異動	奥村 重矢	介護老健 シルバーケア栗山	NPOケアサークル ひばり	
異動	城崎 恵理子	桜井病院	自宅	
異動	高嶋 智子	にしの老人保健施設	自宅	
改姓	前 まゆみ		矢後病院	旧姓 吉崎
改姓	前 澤 美久		老人保健施設 カリエール	旧姓 福澤

会員異動訂正

異動	出戸 浩平	野村病院	栗山病院	
改姓	根岸 佑美		松岡病院	旧姓川原崎

名称変更	前田 直毅	介護予防メディカルケア	株式会社クオリティライフ	
------	-------	-------------	--------------	--

名称訂正	佐藤 佳子		特養ささづ苑	
------	-------	--	--------	--

新入会員の横顔

1. 名前
2. 施設名
3. 出身校
4. どんなOTになりたいか
5. お勧めの店or場所とその理由
6. 最近ハマっていることorもの
7. 私の好きな言葉(座右の銘)
8. 今年チャレンジしたいと思っていること



1. 西森 三紀
2. 厚生連高岡病院
3. 福井医療短期大学
4. 患者さんの心身ともにサポートができ、笑顔を与えられるOT
5. KHEIR 場所は高岡市月に1回、ホームパーティを開催しており、似顔絵や書を書いてもらったり、マジック

をみたりなど夜ご飯を食べながら色々楽しめます。

6. ネットショッピング
7. 一期一会
8. パラグライダー



1. 清水 理恵
2. 白光苑デイサービスセンター
3. 富山医療福祉専門学校
4. 利用者様、家族様に信頼されるOT
5. アンクーチェ。野菜や豆をふんだんに使った料理を食べられるので。
6. 岩盤浴、ヨガ
7. 一期一会

8. 子供と一緒に、スキー、スノーボード



1. 尾山 夏子
2. 呉陽病院
3. 白根大通病院(新潟県)
4. 懐の深いOT
5. 歌の森公園 長いすべり台があります
6. あまちゃん
7. 日々是好日
8. 山登り



1. 烏 武史
2. 医療法人社団寿山会介護療養型老人保健施設福光あおい(南砺市)
3. 筑波記念病院(茨城県つくば市)
4. 「その人らしい暮らし」を支援できるOT
5. 陽だまりの湯(高岡市) ゆったりとくつろげて癒されるところ。
6. J2カターレ富山観戦(今年からホームで観戦できるの

でうれしいです)

7. 人間万事塞翁が馬
8. 10kmマラソン・小学生以来の立山(雄山)登山



1. 中嶋 一揮
2. 厚生連滑川病院
リハビリテーション部所属
3. 藍野大学
4. 自分で勉強会を開き、他の先生と共に対象者の治療に繋がるスキルアップをし続けるOT。実習先で指導していただいた先生に、学生の頃に教えてもらったと胸を張って言えるOT

5. たこ焼きみっちゃん(大阪府茨木市)通っていた大学の目の前にあり、通いなれた店。生粋の関西人の店長「みっちゃん」の愛嬌ある外見と、見事なボケを繰り出すトークは来る客みんなに笑顔を与える。メインメニューは勿論、たこ焼き。カリカリの外側なのに中はトロトロ。これぞ大阪のたこ焼きを味わえる。また、学生の為に日替わりの丼ものを安く提供してくれる。みんな大好き、みっちゃんのとこ焼き屋。
6. ツーリング
7. 俺達の仕事は結果を求めるものだけど、その結果に至るまでの過程はもっと大切なもの。結果に行きつく為に、俺達は自分の持つてくる全部を患者さんに出していくんだ。(実習先の指導者の言葉)
8. 現職者共通研修において症例発表する事



1. 永森 翔子
2. 山田温泉病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 患者さんと同じ目線にたって考えられるOT
5. ぼくの細道(ゆったりできるから)
6. ポップキャンディ
7. 一所懸命
8. パソコンを買う



1. 原田 聖也
2. 西能みなみ病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 患者さんと自分がお互いに良かったと思えるリハを提供できるセラピストになりたい。
5. タージマホール本店(呉羽)
6. とびだせ どうぶつ森
7. 継続
8. パソコンを1台作りたい。



1. 岩倉聡子
2. 八尾総合病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 患者様が安心して自宅や職場に帰れるようサポートできるOT
5. 環水公園。景色が良く、のんびり出来るから。
6. 富山県の自然散策
7. ポジティブ思考
8. ケアマネージャー取得



1. 魚岸 直美
2. 老人保健施設 みしま野苑一徳
3. 富山医療福祉専門学校
4. 利用者さんの生活に沿ったリハビリを提供できるとともに、リハビリ時は利用者さんとともに考えることができるセラピストになりたいです。
5. おすすめのお店は高岡市木

津にある「くにさき」というフランス料理のお店です。料理が美味しく、また奥さんが気さくで明るく楽しい時間が過ごせます。

6. とびだせ どうぶつ森
7. 「天知る 地知る 人ぞ知る」という言葉を小学校の担任の先生から教わりました。悪い行いも、良い行いも、必ず誰かが見ているという意味ですが、常に自分の行動に気を付けるようにしたいと思っています。
8. 飼犬と旅行に行き、一緒にホテルに泊まりたい。



1. 中平 昇吾
2. 藤の本病院
3. 富山医療福祉専門学校→桜ヶ丘病院(石川県)→藤の本病院 現在に至る
4. 「その人らしさ」の実現を、最大限に援助できるOT
5. だいどころ屋 美味しいです。
6. 読書
7. 真の失敗とは、開拓の心を

忘れ困難に挑戦することに、無縁のところにいる者たちのこと(スティーブン・スティーラー)時間の使い方はそのまま命の使い方。この世に雑用はない。用を雑にした時に雑用が生まれる。(渡辺和子)

8. 結婚生活



1. 谷口 美利
2. 介護老人保健施設 ちょうろく
3. 専門学校 金沢リハビリテーションアカデミー
4. 患者様から信頼され、楽しんでもらえるリハビリを提供できるOT
5. 特定なし。雑貨屋さんが好きです(可愛い小物がたくさんあるから)
6. ドライブ

7. どんなことにも全力投球
8. 料理の腕を上げること



1. 小沢 京子
2. 自宅会員(富山大学修士1年、生理学研究室所属)
3. 千歳リハビリテーション学院卒業。旧所属施設は礼樽病院
4. もう少しお役に立てるよう頑張りたいです
5. 高岡の瑞龍寺は、夏なのに涼しくておすすめです。

6. 富山の観光
7. Where there's a will, there's a way
8. 秋に立山登山。冬にベトナム現地調査。



1. 平田 美紀
2. 深川病院
3. 新潟医療福祉大学
4. 対象者の方の能力と笑顔を引き出せるOT
5. ひすい海岸…夕陽がとてもキレイに見えます!
6. ミキサーでジュースを作っています。
7. 好奇心
8. 山登り



1. 河崎 麻衣
2. 介護老人保健施設
レインボー
3. 専門学校 金沢リハビリテーションアカデミー
4. 名指して頼られるようなOT
5. STREET☆HUSTLE アジア雑貨が大好きだから
6. 雑貨屋めぐり
7. 笑う門には福来る
8. 車で遠出旅行



1. 中山 葉
2. 医療法人社団 和敬会
谷野呉山病院
3. 北海道大学
4. 自分がやっていることに疑問を感じたらその都度解決できるOTRになりたいです。
5. mouという総曲輪にあるセレクトショップ。奇抜な格好で私好みのお姉さんが多いので、目の保養になります。お

- 値段が高くて滅多に買えないのでいわゆる冷やかし。
6. 主食がカブリコ
 7. 生まれた時から目の見えない人に空の青さを伝える時なんて言えればいいんだ?こんな簡単なことさ言葉にできない俺は芸人失格だよ(江頭2:50)
 8. 人生初の1人暮らしで、どこまでエンゲル係数をおさえられるか



1. 折江 千尋
2. 介護老人保健施設
シルバーケア城南
3. 富山医療福祉専門学校
4. 利用者の方から信頼されるOTになりたいです。
5. 明文堂掛尾店とBOOKSなかつ本店。本が好きでこの2店をうろつくつと欲しい本は大体手に入ります。職場の近くにあって幸せです。

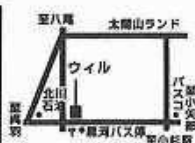
6. バイ貝の煮物を食べる。バイ貝最高です。
7. 成せば成る。
8. 美味しいバイ貝の煮物を作りたいです。

介護保険対応! ベッド・車椅子・レンタル!

車椅子
→ 480円より
ベッド
→ 700円より



株式会社 **ウイル**
TEL (0766) **56-7099**
FAX 56-3395



手芸・毛糸の店

- 手芸系
 - 刺し子
 - ピース手芸
 - マクラメ系
 - ちりめん手芸
 - その他
- ハマナカ
オリムパス、ナスカ
トーホー、ミユキ
ダルマ、川端
東芸
S.M、M.B他
各手芸材料取り扱っています。



ポタン・手芸・毛糸

スギマサ

〒930-0083 富山市総曲輪3丁目7-9
TEL (076) 421-3444
FAX (076) 421-4334

Toyama

Prosthetics & Orthotics Service

<http://www.tpo-morita.com>



【営業品目】

- 義手・義足・補装具等 製作修理
- オーダーメイド靴 製作
- 車椅子・スロー・補聴器
- 福祉用具貸与販売

あの日の、音風景がよみがえる感動補聴器

Oticon | Agil

アジャイル



(株)富山県義肢製作所
富山県補聴器センター

〒930-0042 富山市泉町1丁目2-16
TEL (076) 425-4279
FAX (076) 425-4587
E-mail t-gishi@cronos.ocn.ne.jp

■ OTを取り巻く状況

田村 良子

8月17、18日に「生活行為向上マネジメント全国推進会議」が開かれます。OT協会では生活行為向上マネジメントに関して平成20年度より厚生労働省老人保健健康増進等事業を通じて研究、普及啓発に取り組んでいます。協会誌にも毎月報告が載せられ、その取り組みや効果の検証が進められています。

対象者のしたい、できるようになりたい作業ができるようにする作業療法…。1人ひとりがその力をもたなければなりません。今回の推進会議は、協会に設けた生活行為向上マネジメント推進プロジェクトと士会が連携協力し、普及啓発を進めていく目的で開催されます。県士会では平成24年3月に、2月に行われた研修の報告会を開いただけでまだ取り組みはできていません。今回の推進会議に県士会から推進委員と研究協力者各1名を出しスタートさせていきたいと思えます。このマネジメントの実践は地域包括支援センターへの作業療法士の配置や関与につながるものでもあります。県士会では様々な事業に取り組んでいます。新たな人材を発掘しつつこの事業にも地道に取り組んでいきたい。老人保健領域だけでなく、作業療法の技術として皆が身に付け各領域で実践していくことを望みます。

作業療法の普及啓発には県からも補助金をいただいています。そのお金でクリアファイルに続き、A4サイズの作業療法紹介リーフレットを作りました。皆さんに届けますので活用し、意見を寄せて下さい。

昨年度まで西能病院で働いていた本郷浩子さん(27歳)が亡くなりました。結婚して内山さんとなり、新潟県士会に異動しましたが、里帰り出産での事故です。早期胎盤剥離で死亡した赤ちゃんを出産後、自らも出血多量で亡くなりました。新しい家族の誕生の日が一転して母子ともに亡くなるという考えられない事態に無念の一言です。

賛助会員名簿

(順不同)

会員名(代表者)	住所	備考
温泉リハビリテーション いま泉病院 (理事長 大西仙泰)	〒939-8075 富山市今泉220 TEL 076-425-1166	
關ウイル (代表取締役 黒田 勉)	〒939-0311 射水市黒河3075 TEL 0766-56-7099	
酒井医療(株) 金沢オフィス (リーダー 小松 勉)	〒921-8036 金沢市弥生2-6-16 1F TEL 076-241-5721	
平野 淑子	〒930-0008 富山市神通本町2-3-7 TEL 076-432-6617	(有) クラフト 工房
富山医療福祉専門学校 (学校長 辻 政彦)	〒936-0023 滑川市柳原149-9 TEL 076-476-0001	
(有)スギマサ洋装店 (代表取締役 杉政正規)	〒930-0083 富山市総曲輪3丁目7-9 TEL 076-421-3444	

編集後記

～水分補給のポイント～

毎日暑い日が続いています。

私たちの仕事は室内が中心ですが、室内にいても、汗をかかなくても身体から水分は蒸発しており熱中症のリスクがあるそうです。

熱中症予防の第一にあげられるのが水分補給です。「汗をかいていなくても、喉が渴いでいなくても、頻繁に飲む!!」事が大切です。

水分補給のポイントは

- ① 少量の水をゆっくりと飲む
- ② 温度はほどよく冷えた5～15℃が理想。
(特に10℃での水分補給は脱水症予防に有効!!)
- ③ 塩分も糖分も一緒にとる。
(ただし糖分のとりすぎ注意!!)
- ④ 水分補給のタイミングを知る
(喉が渴いた時はもう遅い!!)

熱中症に気をつけて楽しい夏にしましょう☆

S・T